

第30号

# 占春会報

<編集・発行> 大阪府八尾市千塚2丁目96番地 大阪府立清友高等学校占春会事務局  
 TEL (0729) 41-3456 FAX (0729) 41-8739 (〒581-0862)  
 <印刷・製本> 大阪市東成区深江北2-1-3-501 株式会社リ ス ト (〒537-0001)

占春会員の皆様、お元気で活躍の事とお慶び申し上げます。  
 母校清友高校は創立60周年を迎えました。六十年の意味を噛みしめてみて、「六十年とは、四方（東西南北）八方（四方の間）それに、天と地を埋めて十年、その十年間を六度積み重ねて六十年」と随分永く意義深い歳月の歴史があるのです。  
 私達の母校清友高校は、昭和16年に、清友学園高等女学校として創立致しました。憶えば、創立当初は、戦中戦後という混沌とした苦しい時代でしたが、日本国民として、誇り高く、世界に恥じぬ教育は、しっかりと学んで参ったように思います。  
 昭和31年9月、生徒数減少、財政危機の為八尾市へ移管され、八尾市立清友高等学校となりました。公立の女子高校として異色のある存在で、各企業は喜んで清友卒生を、採用したと聞いております。



「母校清友高校よ、永遠に！」  
 — 星霜六十年の重みの意義 —

占春会会長 河合 隼子

その後20年、大阪府は総合選抜制になるというので府への移管運動が始まりました。当時の校長先生を始め、諸先生方、同窓会(占春会)、PTA、清苑会が一丸となって、「清友」の校名、精神の象徴である「梅と水」の校章・校旗・校歌を残すべく、運動を続けました。再三の陳情・署名運動等の願いが叶えられて、遂に、昭和54年4月、大阪府立清友高等学校となりました。男子生徒を迎え、男女共学となったのです。実に心強いものでありました。60周年を迎えるにあたり、当時の関係者の方々に心から御礼申し上げます。

この伝統ある清友高校からは、立派な後輩達が日本全国、そして今や世界各国へ翔びたっております。社会での評判もよく、非常に良識ある清友卒生との声もききます。この60年の間に占春会員は実に一万七千人近くに及ぶ人数を擁しております。

昨今の社会は少子化の為、高校は統廃合される情勢にあります。21世紀へ向けて着実な歩みを続けている伝統ある母校清友高校は、決して消されてはならないのです。

占春会員の皆様、姓と国籍は変わる事はあっても、清友卒である事は変える事は出来ません。どうぞ、清友

## <60周年記念祝賀会>のお知らせ

みな様お誘い合わせて、お気軽においで下さい!

- 日時 平成12年11月18日(土) 午後1時30分～3時30分(受付1時より)
- 場所 都ホテル大阪(上六) 4階(浪速の間 西)  
 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町6-1-55  
 TEL (06) 6773-1111  
 (近鉄上本町北隣り・地下鉄谷町9丁目駅から徒歩5分)
- 会費 ￥2,000(本来は￥8,000ですが、不足金は占春会が援助)  
 ★同送の赤い振替用紙でお申し込み下さい。お振込みをもって「ご出席通知」とさせていただきます。例年の「占春会年会費」と混同しないよう、振替用紙下欄の明細を正確に区別してご記入の上、最寄りの郵便局窓口からご送金下さい。  
 ★人数の掌握上、なるべくお早目をお願い致します。  
 ★お申込みのない方は、当日ご入場出来ませんので、ご了承下さい。
- ◆ 当日のアトラクションを楽しみにして下さい!

の名を愛して欲しいのです。統廃合の嵐の吹く時勢の今日この頃、共に決意を新たに「清友」の名を消さないで欲しい。」という願いを声高く掲げて大いなるご協力をお願い致します。

最後に「皆様と60周年を迎えたい慶び」と、「名簿発刊(今秋10月)」の願いを込めて…  
 「清友よ永遠に!」の願いを込めて…

予定)の報告、お申込み頂いております事への感謝」と、この目出度い60周年の節の年に「占春会報第30号」を発行出来ました事も、紙面をお借りして御礼申し上げます。

# 「創立60周年を迎えて」

学校長 西村 紀男



占春会会員の皆様方には、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素より母校の教育活動に対し、物心両面における温かいご支援、ご協力をいただき心より御礼申し上げます。

さて、昭和16年、府立清水谷高等女学校同窓会清友会により、清友学園高等女学校として開校された本校は、今年、創立60周年という節目の年を迎えました。人生にたとえると還暦にあたるこの記念すべき年を迎えられることは誠に喜ばしい限りであります。

今、本校60年の歴史を顧みますと、その歩みは、決して平穏な道ばかりではなく、隆盛と栄光とともに厳しい苦難に耐えなければならぬ時もありました。即ち、第二次世界大戦直前、物資統制の厳しかった昭和16年、布施市横沼町（現東大阪市）での仮校舎にての開校。1年後、八尾市柏村の新校舎への移転。生徒数減少による学園の危機の末、昭和31年9月、八尾市移管、八尾市立清友高

等学校として新発足。約7年の歳月を要した府立移管が実現し、昭和54年、八尾市千塚の地に、男女共学の大阪府立清友高等学校として新設され現在に至っているであります。

そして、どの時代においても、その時々の苦難を乗り越え、創立以来の伝統を守り、校章の梅と水の精神のもと、一万六千余名の有為な人材を育て、世に送り出して来られた先輩の諸先生方を始め関係各位のご尽力と、それに良く応えてくれた同窓諸兄弟に敬意を表するものであります。

ところで、今日、我が国の社会は、国際化、情報化の進展や少子高齢化の進行、産業構造の変化など、様々な課題に直面しています。教育の面でも、21世紀に向けて、社会の変化を踏まえた新しい時代の教育の在り方が問われています。

昨年3月告示された新学習指導要領は、平成14年度からの完全学校週5日制のもとで、生きる力を養い、豊かな心をほぐくみ、個性を生かす教育の充実に努めるとともに、各学校の創意工夫を生かした特色ある教育活動の展開を目指しております。

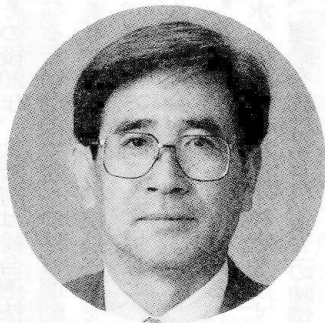
また、大阪府においても、昨年4月、学校改革や教育内容の改善など学校教育の再構築と学校・家庭・地域社会の連携による総合的な教育力の再構築等を柱とした「教育改革プログラム」が策定されました。本校においても、60周年を契

機として更なる発展を図るため、特色ある学校づくりに向けて、取り組んで参りたいと決意を新たにしているところであります。

今後とも、占春会の皆様の絶大なご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、60周年記念式典は、平成12年11月18日（土）、午前9時半より、八尾プリズムホールにて、また祝賀会は、本校を後援する各団体を母体とする祝賀会実行委員会主催により、同日、午後1時半より、上六、都ホテルにて行うことになっております。多くの会員の皆様のご出席を心からお待ち致しております。

## 「着任のご挨拶」



教頭 三田 清志

健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私はこの度、米田教頭先生の後任として着任いたしました。

伝統ある清友高校に赴任して数カ月余り、その職責の重さに身の引き締まる思いをしております。

創立以来の永きにわたり、本校を育ててこられた学校内外の先人の熱意と労苦にたいして感謝し、改めて敬意を表したく思います。

さて、今日の我が国においては、国際化・情報化・少子化高齢化が急速に進展しており、これらに対応するために、既存の社会の様々な仕組みについて、直しが進められていま

## 卒業記念

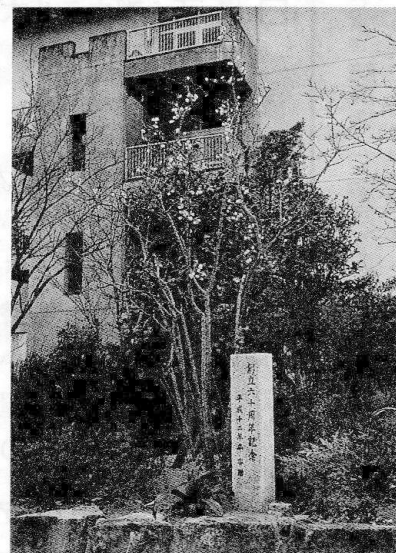
# 植 樹

平成十二年三月 卒業生（府高21回生）へ贈る

臘梅の植樹

別名（唐梅・南京梅） 原産 中国

一・二月頃葉の出る前に、直径二センチ位の香気ある花が、枝先に数個づつ、下向きに咲く。半透明の黄色



で臘を引いたような光沢がある。

臘梅や月のかけらに似て

いとし 衣女

す。

学校においては、平成14年度からの完全学校五日制・平成15年度からの新学習指導要領の実施と、時代の動きと社会の変化に対応した学校づくりが大きな課題となっております。

この厳しい時代の動きと社会の変化に対応するためには、本校が守ってきた良き伝統を継承するとともに、さらに新しい良きもの、誇りあるものをつくり、生徒一人ひとりにとって魅力ある学校づくりに取り組んでいくことが急務ではないかと思っております。

本校が益々発展をとげるよう鋭意努力したいと思っております。どうぞよろしくご支援ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。ご挨拶いたします。



母校だより

平成十二年度

教職員の異動

(敬称略)

退職

- 米田 宏先生 (教頭)
- 浜田 勲先生 (国語)
- 山村 敏子先生 (音楽)
- 松本ノブ子先生 (技師)

転出

- 小川 美江先生 (国語)
- 石原 功先生 (社会)
- 柴 典子先生 (数学)
- 加藤 悠爾先生 (理科)

転入

- 記田 清志先生 (教頭)
- 横山 美幸先生 (国語)
- 吉谷 往久先生 (国語)
- 大森 茂先生 (数学)
- 別所 孝範先生 (理科)

みなさまが、ご転居、ご結婚、ご転職、勤故の時は、必ず異動通知をお届け下さい。電話やFAXでも可です。

(同窓会事務局)

府高21回  
回期代表

敬称略

左記の方々は、今年卒業された府高21回生の回期代表の方々です。府高21回卒業生(平成十二年三月卒業)のみなさまは、どうかよろしくご協力下さいます様お願いいたします。また回期代表のみなさまは、府高21回(各クラス)の代表として、ご担当の会員の状況や異動を具さに把握され、占春会中核との連絡を密にして代表として、パイプ役としてご連絡をよろしくお願いいたします。

また、回期代表定例会にも出席されて、総会などにも積極的に会員のみなさまを誘って下さい。よろしく願います。

(占春会)

1組	掛谷 卓	福島紗也香	
2組	荒川 誠治	青山 育世	
3組	峰尾 一弥	尾越 真梨	松下 文子
4組	三木 和輝	小亀 香菜	
5組	伊藤 賢治	漣 直子	
6組	○原田 肇	○松井 一洋	中村 友香
	福岡 美紀		
7組	今西 昭典	井上 佳代	大部 直子

○印=府高21回代表

平成11年度 会計報告書 占春会  
(H11年4月1日~H12年3月31日迄分)

単位=円

収 入		支 出	
前年度繰越金	10,977,504	29号会報制作費	807,515
(平5年)名簿売上金	9,040	〃 発送費	877,540
利 息	15,393	不明者調査・同発送費	46,725
(平成11年度卒246名×4,500)		会 議 費	76,600
入 会 金)	1,107,000	通 信 費	14,425
		慶 弔 費	10,000
		記念植樹費	90,000
		60周年記念碑	26,000
		翌年度への繰越金	10,160,132
合 計	12,108,937	合 計	12,108,937

＜翌年への繰越金の内容＞

三菱銀行 鶴橋支店	定期預金	4,844,042
大阪商工信用金庫 生野支店	定期預金	3,076,928
〃	普通預金	2,239,162
合 計		10,160,132

上記の通り報告致します。  
平成12年3月31日

会 計 柳生 和子  
会 計 植木 功子

☆厳正に監査の結果、上記の通り相違ない事を報告致します。

会計監査 中野 郁子  
〃 木場 房子

☆ 平成9年から、従来の賛助金制度を取り止め、年会費制度に切替えましたところ、多くの方からご賛同とご協力を得まして、とても力強く思っております。皆様のご芳志に感謝し、大切にお預り致しております。今後共宜しく願います。(占春会)

「占春会員のみなさま  
いつもありがとうございます  
ございます」

(占春会)

会計 柳生 和子  
〃 植木 功子

占春会員のみなさま、お元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃は、占春会の為に種々ご協力下さり、感謝いたしております。母校清友高校も今年創立60周年の大きな節目を迎えることとなり、占春会としても、今秋10月に7振りには会員名簿改訂発行に向け、母校の60周年の区切りと相まってそれに合わせる形で、一昨年より皆様のご協力を得て作業をすすめて参りました。また、ご覧いただいております通り、毎年会報を発送しますことは郵送料(特に)を筆頭に高額の経費が必要となり、少子化による入会金とは逆に、会員は増加しますので会計も圧迫される為、平成9年度より年会費制度へ移行し、唯一の媒体である「占春会報」を今後も大切に育てたいと思っております。年会費は一部の人たちだけでなく、全員が節約して、少額で結構ですので、何卒ご協力下さい。いつも大勢の方に毎回ご協力をいただき、感謝の気持ちで一杯でございます。

異動通知に添えてのひとこと  
通知カードより  
占春会評議員(府高5回)  
佐古 良樹

★旧職員 吉岡 千里先生 (旧姓 宮原)

昨年津田駅前開発とやらで、近くの住宅街に引っ越しました。占春会報を頂き一期生のクラス会便りで、苦しい時代を偲びましたが、やはり懐かしく思い出しました。高安の校庭で雑刀を張り切っていました。若かったですね。今は喜寿の祝いをして貰うようになりましたが、一日を大切に好きな絵を描いて過ごしています。

★旧職員 辻 惣治郎先生

昨年三月末をもって廃業しましたので、無職となりました。

★高女1回(昭和20年卒) 中山 光子さん(旧姓 加藤)

占春会報をご送付下さいまして有り難う存じます。何時も役員の皆様にはご苦勞様です。御通知カードで自分の名前を見てびっくりしました。主人を三年間看病し、平成十年四月に亡くしましたが、また元気になりましたので、クラスの皆様と逢う事の出来るのを楽しみにしています。第一期生ですの府立清友高校を一度見てお

きたいと思っておりますが、なかなかその機会に恵まれません。来年にでも行けたらと思っております。会長の河合様や皆様にもよろしく。

★高女3回(昭和24年卒) 平尾満智子さん(旧姓 小川)

国道一七〇号線をサイクリングする度に、東の山を眺め千塚に移った清友高校を眺めています。私にご送付頂く会報が重複しておりますので、お調べ頂きたく存じます。高女4回生の轟道子さんの消息が判りましたら、教えて頂けませんか。下級生の方に尋ねられたのですが、よろしく願います。

★市高2回(昭和33年卒) 竹内美保子さん(旧姓 四本)

占春会の役員の皆様方、いつも本当にご苦勞様でございます。

★市高4回(昭和35年卒) 山本 幸子さん(旧姓 清水)

日頃は大変お世話様になり、お礼申し上げます。この度、地番変更の為地番が変わりましたので、よろしく願ひ申し上げます。

★市高7回(昭和38年卒) 仙頭佐知子さん(旧姓 高橋)

私事ですが、今年に入り体調を悪くして、5月に入院・手術をして7月に退院したばかりです。今までは仕事一筋で頑張ってきましたが、病気になる、始めて人間は一人では生きていけない。家族をはじめ、みんなの力で生かされているのだなと、つくづく感じま

た。健康の有り難さをかみしめている、今日この頃です。

★市高9回(昭和40年卒) 塩井 陽子さん(旧姓 飯田)

10年前、主人の關係で中国の北京に駐在した折、ひよんな事から卓球の北京チームのコーチと親しくなり、現在ではすっかり卓球の世界に、はまっております。東京に出て来て、早や26年になります。お蔭様で友達にも恵まれ、今では、卓球の指導に毎日忙しく走り回っております。占春会の会報はいつも懐かしく、楽しく拝見させていただきます。役員の皆様、本当にご苦勞様です。

★市高10回(昭和41年卒) 東川 啓子さん(旧姓 大野)

占春会報、楽しみに読ませてもらっています。清友では特に縁の深い、南條先生・徳田先生、そして音楽の岡先生との出会い。小学校の音楽専科教師として、25年も子供たちと共に楽しく過ごしています。今回、中村さんの呼びかけで34年ぶりに、コーラス部の同窓会を開く事になりました。クラブ担当の岡先生の影響で、イタリアのカンツォーネが大好きだった私たち、連絡がつかない方も多いかと思ひますが、会報を読まれたら、連絡欲しいですね。

★市高11回卒(昭和42年卒) 熊谷 幸子さん(旧姓 山口)

いつもお世話になります。この度住所が変更になりましたので、

ご連絡致します。よろしく願ひ申し上げます。

★市高11回(昭和42年卒) 張 惠泉子さん(旧姓 河本)

「各期日より」の「川島先生を囲んで」を懐かしく読ませて頂き、私は11回生だったのだなあと、改めて認識いたしました。いつもお世話くださっている皆様、ご苦勞様でございます。私の名前の文字が英子から惠泉子に変わりましたので、ご報告させていただきます。

★市高12回(昭和43年卒) 鎌田 裕子さん(旧姓 松木)

卒業して、30年があつという間に過ぎてしまいました。30年経った事は、現実には長く感じますが、あまりにも多くの思い出がありすぎて、時々、子供たちに話したり、アルバムを見せたり自分自身も結構楽しんでおります。同期の友達とはもちろん連絡を取り合い、お互いの悩みなども相談しあつたり、教えてもらつたりと各々の人生を歩んでいる毎日です。

★市高14回(昭和45年卒) 平松 明美さん(旧姓 上田)

占春会報を有難うございました。届いた時、学生時代のテニス部のコートで白いボールを追いかけていた頃に、タイムスリップしメンバリーの皆の顔が懐かしく浮かんできました。勿論、樋口先生の顔もすいませんが、秋山さんより、これから会報を送って欲しいとの連絡がありましたので、よろしく願ひします。

いつも会報を送って頂き、ありがとうございます。八尾市内の教育現場では、母校の先輩の方々がたくさん活躍をされています。私も微力ながら、教育現場へ出て20数年となりました。人間味あふれる母校の先生方や、校風を懐かしく思い出しています。

★市高16回(昭和47年卒) 小谷 光子さん(旧姓 浅井)

占春会報を送って頂き、まことにありがとうございます。昨年度失業して、今はユニバーサル大島店に勤め、ようやく一年になり、慣れてきたころです。その後書道も続けられ、先月昇段試験の結果、四段に合格いたしました。とても励みになっています。慣れない土地で、大阪へは年に一度しか行けず、母校の方へも寄りたいと思ひますが、十月の展覧会に出品する作品にとりかかります。初心にかえりたいと思ひます。クラス会は一回あつて、それから全くないのですが、二年前に林清子さんやソフトボール部の五名に逢えたことで、又このような機会があるとうと、楽しみにしております。

★市高18回(昭和49年卒) 江上和歌子さん(旧姓 野邑)

すいませんが、秋山さんより、これから会報を送って欲しいとの連絡がありましたので、よろしく願ひします。

★市高20回 (昭和51年卒)  
橋本 都さん (旧姓 村田)

いつも会報を送って頂き有難うございます。番地が変更になりましたので、よろしくお願ひします。

★市高22回 (昭和53年卒)  
石井小百合さん (旧姓 森)

役員の皆様には頭が下がる思いで一杯です。占春会の会報が届くたび、学生時代を懐かしく思い返します。人にはそれぞれの人生があります。私も色々ありましたが、同級生の応援もあり、乗り越えられる事が出来ました。プラス思考で同じ一生を、これからも楽しく生きていきたいと思ひます。

★府高1回 (昭和55年卒)  
秋月 洋子さん (旧姓 北野)

会報を郵送して頂き、有難う御座います。大阪を離れ十年になりましたが、時折懐かしい大阪弁の響き、ニュアンスを感じたくなりまして。きっと高校の周辺も変わってしまったのだらうと、福岡の土地に住みながら、想像しています。岡先生、逸見先生の写真を拝見でき、うれしく思ひました。

★府高3回 (昭和57年卒)  
森島 健一さん

結婚をして八年も経つのに、異動通知を出していなかった為、名簿上同窓生の妻とは、ずっと別居状態で載っていた事に気づきました。ちょっとかっこ悪いので、ここらで変更させて頂きます。遅くなってすいませんが、よろしくお

願ひします。

★府高3回 (昭和57年卒)  
石村 浩美さん (旧姓 小原)

占春会報が届くと、ふと在学中のことを思い出します。日頃は何かと忙しくしておりますので、会報が私にとって思い出す、良いきっかけとなってくれている様です。同期生の名前を紙面に見付けると、ふと顔を思い浮かべてみるもの...でも何となく嬉しいものですね、名前を見付けるだけでも。私も社内報を手掛けた事がありますが、意外と大変な作業です。役員の方々はなにかと大変でしょうが、これからも頑張ってください。

★府高5回 (昭和59年卒)  
大西 香苗さん (旧姓 井本)

同窓会とかやっているのでしょうか？ 一度出席してみたいのですが。

★府高5回 (昭和59年卒)  
大森 雅樹さん

高校卒業後会社員となりましたが、その後看護学校へ通い資格を取得しました。現在は大阪赤十字病院の中央手術室の看護師として就職し、はや七年目となりました。

★府高5回 (昭和59年卒)  
小林 啓子さん (旧姓 鈴木)

いつも占春会報を送って頂きありがとうございます。楽しく拝読させて頂いております。昨年結婚し、平成十年十二月に、一ヶ月はやく二、〇〇四グラムで女兒を出産し、忙しく楽しい毎日を送っております。？なことからけですが、日々成長していく娘をみていると、とても充実しており、私自身もまだまだ成長しているようです。

★府高7回 (昭和61年卒)  
川上 佳也さん

占春会役員の方々には、平素よりお世話になっております。さてこの度、下記住所へ異動致しましたので、手続きのほどよろしくお願ひいたします。

★府高7回 (昭和61年卒)  
石川 隆二さん

拝啓 盛夏の候益々ご清栄のことと、お慶び申し上げます。さてこの度、新設店舗に転勤となり、三重県鈴鹿市に着任しました。あわただしく、はや十ヶ月が経ちましたが、同じ店舗内で、学び舎の友と出逢い感激致しております。占春会の皆様の更なるご活躍をお祈り致しております。追伸、今年暑さが厳しいとの事、ご自愛のほど祈り申し上げます。

★府高8回 (昭和62年卒)  
早田有美子さん (旧姓 鎌野)

いつも楽しみにしております。今は八ヶ月の長女の育児に、四苦八苦しております。数人の高校時代の友人とは、行き来していきなり、学校の方へはなかなか行く事がなく、占春会報が届くたびに懐かしんでいます。これからも大変だと思ひますが、頑張ってください。

★府高 (昭和62年卒)  
河村浩樹・有紀さん (旧姓 上田)

四年前に結婚しました。主人の実家に届く占春会報を、とても懐かしく読ませて頂きました。そして役員の方々の「名簿」発刊には、大変な作業をされているのを知り、お礼を申し上げたく筆をとりました。そして住所変更のご報告が遅れました事、申し訳ございませんでした。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

★府高8回 (昭和62年卒)  
越智 優子さん (旧姓 古宮)

いつも楽しみにしております。清友高校での思い出を、今でも思い出す時があります。私にとって高校時代が一番楽しい時でした。これからは「占春会報」を楽しみにしています。

★府高10回 (平成元年卒)  
坂田 陽子さん (旧姓 水谷)

今年の四月に引越しましたので、手続きをお願いします。今でも、会うのは高校時代の友人が一番多いです。会報が届くと、懐かしく思ひます。

★府高10回 (平成元年卒)  
本田千津子さん (旧姓 川崎)

会報で、志賀元信先生が亡くなった事を知り、とても残念です。高校一年の時に担任をして頂き、とても楽しく過ごせた事を、懐かしく思ひ出します。

★府高11回 (平成2年卒)  
山村 洋子さん

前号にも載ってあったのですが、私も「小中靖子」さんの消息を探しています。高校時代が一番大切に大好きな友達です。靖子ちゃん連絡下さい！お願ひ！私の住所は変わっていませんから...

★府高14回 (平成5年卒)  
白石かおるさん (旧姓 桑田)

先日、実家に占春会報が届いており、楽しく読ませて頂きました。また会報を読み、98年8月に結婚したので、異動通知を出さなければと思ひ今回ハガキを送りました。夫も同じ高校の卒業生 (平成3年卒府高12回生 白石利男) なので、会報を読み昔を懐かしく感じ、思ひ出話も膨らみました。これから会報を楽しみにしています。占春会会長様はじめ、役員の皆様方どうも有り難うございました。

★府高14回 (平成5年卒)  
柴田 千重さん

清友高校の思い出はずっと心に残っており、第29号の同級生であった桑原さんの会報を読みとても懐かしくなりました。在学中熱心に指導して下さいました。先生方の教えは今でも私の力になっています。私は今、ある産婦人科病棟の看護婦として働いています。助産婦も目指し、目下勉強中です。後輩の方々も、きっと看護婦になりたい！と思われている方もあると思ひます。何故なりたのか、動機を明らかにして自分を信じて夢を追ってください。

# 「占春会の歩み」

書記 辻野 伶子 (市高六回)

- S41.2.17 学校創立25周年。占春会記念行事を行う(於浪速荘)  
☆図書館内部の設備充実を計る  
☆中庭及び噴水を作る。
- S43.5.1 占春会報第1号発刊される。
- S44.6.1 占春会報第2号発刊。
- S45. 占春会報第3号発刊。
- S46.4.1 占春会報第4号発刊。
- S46.7.3 入学試験総合選抜制について討議始まる(於母校)
- S46.10.23 入試選抜制加入推進協議会(特別協議会)発足。☆占春会、学校、PTA清苑会(計27名)
- S46.12.11 選抜制及び府立移管について説明会 ☆より発展して行く為全員一致で運動をすすめた☆共学でも清友の名を絶対に残し、梅の校章、校歌、制服をそのまま存続する様(於上本町婦人会館)
- S47.3.28 市教育委員会へ入試総合選抜制加入推進のため陳情(於八尾市役所) ☆市長、助役、教育長に会う(校長、教頭、占春会、PTA計8名)。
- S47.7.29 府立清友高校実現陳情について(於会長宅) ☆校長、教頭他2名、占春会役員20名が会合し、それぞれ陳情書を持ち帰り、署名運動を起す。
- S47.8.30 府庁へ陳情(市長及市議会代表者、占春会、PTA)(於府庁)

- ☆府への移管は引き受けました。他の市立校より清友高校を最優先させる事を約束させた。
- S47.9.20 清友高校即時府立移管実現大集会(於八尾市民ホール) ☆占春会、PTA、清苑会約500名参加。
- S47.6.27 清友高校即時府立移管陳情(校長、教頭、教職員、占春会、清苑会)(於府庁)。知事、副知事、教育長。府議会に会う。
- S48.5.1 占春会報第五号発刊。
- S48.10.21 府立移管のための用地内定、府立移管決定。
- S49.5.4 府立移管建設委員会発足(学校側、占春会、PTA、清苑会)(於母校)
- S49.6.1 占春会報第6号発刊。
- S50.4.1 占春会報第7号発刊。
- S52.6.15 占春会報第8号発刊(昭和51年度会報は郵送費諸物価値上りのため中止)
- S53.6.1 占春会報第九号発刊。
- S53.6 母校ソフトボール部全国大会出場(10万円寄贈)。
- S54.1.20 制服の変更について討議。占春会としては最後迄伝統ある制服の変更を認めないと決議する(於会長宅)
- S54.4.28 創立38周年新校舎落成記念式典 ☆占春の園造園の為、70万円寄贈(於母校)
- S54.5.26 “占春の園” 鋤入式(於母校)
- S54.7.1 占春会報第10号発刊。
- S55.2. “占春の園” へ植樹(於母校)
- S55.4.10 占春会報第11号発刊。

- S56.2. “占春の園” へ植樹。
- S56.5.10 占春会報第12号発刊。
- S57.1. 母校優勝旗新調(5万円寄贈)
- S57.2. “占春の園” へ植樹。
- S57.5.10 占春会報第13号発刊。
- S58.2. “占春の園” へ植樹(於母校)
- S58.5. “占春の園” の藤棚の修理。
- S58.10.1 占春会報第14号発刊。
- S59.2. “占春の園” へ植樹(於母校)
- S59.10.1 占春会報第15号発刊。
- S60.2. “占春の園” へ植樹。
- S60.4.21 占春会総会及び名簿出版祝賀式典とパーティー(於ホリデイン南海)
- S60.6.29 清友高等学校後援会設立準備委員会発足(於八尾市労働会館)
- S60.12.1 清友高等学校後援会結成。占春会より100万寄贈(於八尾市労働会館)
- S61.2. 占春会報第16号発刊。
- S62.2. 占春会報第17号発刊。
- S63.4. 占春会報第18号発刊。
- H元.6. 占春会報第19号発刊。
- H2.8. 占春会報第20号発刊。
- H2.11. 創立50周年記念事業 ☆ソーラー式四面大時計塔ステンレス支柱寄贈(関連設備含め800万円) ☆記念式典事業に400万円寄贈。記念誌に40万円。
- H2.11.3 時計台除幕式(於母校)
- H2.11.10 創立50周年記念式典、同祝賀会(於八尾市文化会館)
- H3.3. 占春会報第21号発刊。
- H3.4.28 総会(於八尾市文化会館)
- H4.5. 占春会報第22号発刊。“占春の園” へ卒業生柘榴の植樹。
- H5.9. 占春会報第23号発刊。卒業記念植樹(合歓の木)
- H5.11.20 名簿出版記念祝賀パーティー(於新阪急ホテル)
- H6.6.10 占春会報第24号発刊。卒業記念植樹(成梅)
- H7.7.7 占春会報第25号発刊。卒業記念植樹(蘇鉄)
- H8.9.15 占春会報第26号発刊。
- H8.10.20 総会(於心斎橋暫ビル)
- H9.7.25 占春会報第27号発刊。卒業記念植樹(紅梅)
- H10.5.25 占春会報第28号発刊。賛助会費から年会費となる。
- H10.6.21 総会(於新阪急ホテル)
- H11.5.31 占春会報第29号発刊。卒業生記念植樹(紅梅)
- H12.8.1 占春会報第30号発刊。平成12年卒業生へ石塔と記念植樹(臘梅)、
- H12.10. 名簿発行(予定)
- H12.11.18 60周年記念祝賀会挙行(予定)

## 会員エッセイ

### 「卒業して十六年」

(府高5回) 佐古 良樹

あれから、もう十六年も経っていたのか。  
何も知らなかったのに、全部が解ったような大人ぶった顔をして、清友高校を巣立って、早いもので十六年も経っていたのか。

勉強もろくにしないで、社会や学校の規則に従わずに、自分が楽しければ他人に迷惑をかけても関係ない、世界はきっと自分を中心に回ろうとしているのだと、今思えば顔から火が出る位恥ずかしい事を、本気で考えながら、社会人としての一歩を踏み出してから、十七回目の夏が巡って来たのですね。

あの頃の自分が社会や学校に対して、いったい何を感じ、何を考えていたのか、そしてどうしてあんなに反抗的だったのか、今となっては思い出せないけれど、このようになって思うと、清友高

校は自分にとって、お釈迦様の掌みたいな存在だったような気がします。

あの孫悟空が粋がって、地の果てまで飛んだつもりでも、それはお釈迦様の掌の上を飛んでいたにしか過ぎなかった。あの頃の自分も世の中のこと全て、自分の思い通りになると思っていた。

でも、それは全て逸民先生や姉崎先生、宮脇先生、藤岡先生をはじめ多くの先生方や、何よりも大切で大好きな友達のおかげで、清友高校が大きな目で見守ってくれたから出来た事だと、最近つくづく解ってきました。

その清友高校が、今年で創立六十周年を迎えることになりました。生徒数の激減による高等学校の統廃合により、母校が消滅してしまうかも知れないという最近の情勢を不安に感じながらも、十一月十八日には全校生徒による記念式典と、卒業生を中心とした祝賀会が開かれます。

清友高校を潰したくない一心で、自分も祝賀会の開催に尽力しています。どうか、みんなで呼びかけあって、一人でも多くの参加を心からお待ちしています。





# 各期だより

## 「クラス会だより」

### 創立六十年に寄せて

一期生い組 中野 郁子

此の度は創立六十年を迎え誠に  
目出度う存じます。つい先年五十年  
という事で大変でしたが、早や十年  
改めて創立当時の様々な出来事が次々  
と思い出されます。入学式も済み、  
さあこれから先生方と一体となって、  
新しい清友と言う学校の基盤を築  
いていくのだと云う義務感から涙ぐ  
ましい努力を重ね、幾多の困難をも  
乗り越えて今日を迎えられました事  
は、本当に感無量でございます。私  
も卒業以来ずっと占春会のお手伝  
いをさせて頂き乍ら、常に母校を見  
守ってまいりました。既に当時の先  
生方は殆ど亡くなられましたが、い  
まだ一期生は健在でございます。命  
ある限り母校の将来を見届けねばと  
思っております。

近年府立高校の統廃合がいわれて

おりますが、「清友」灯が絶対に  
消える事のない様にと只々祈念する  
次第でございます。十一月十八日の  
祝賀会には一人でも多く出席して私  
共一期生の健在ぶりをアピールしよ  
うではございませんか。  
ではその日を楽しみに……。

## 「楽しみの一日」

昭和36年卒 市高5回生

小寺 泰子

五月の第二土曜は、毎年「白樺会  
の会員が気楽に集まり、楽しくお食  
事をし、おしゃべりに花を咲かせ、  
一年間のそれぞれのストレスを発散  
する日でもあるのです。

私達三十六年に卒業をしましたが、  
ずっと二年ごとに学年会も開いてい  
ました。が、いろんな事情ができて  
みなさん仲々集まるのも大変になっ  
てきました。又、お世話をするもの  
も、体調も悪くなってきたりで無理  
が生じて参りました。どのようにす  
ればとみんなで話し合った結果、同  
好会を作ることになり、毎年五月、  
第二土曜と決め、平成七年に発足し  
たのです。現在、担任の篠先生を入  
れて会員は十三名です。

昨年は、学園前にある「百楽」で  
お食事を、又近くの松泊美術館で絵  
画を観賞し、美しいお庭の散策など  
をしました。志馬(旧姓岩本)さん  
がお世話をして下さいました。

今年はHEPファイブにある「リニ

タン」でお食事をし、食事の後、観  
覧車に乗り、大阪を一望することが  
できました。

一人では乗ることもないでしょう  
が、子供にもどった様な気持ちで。  
良い天候だったのでよかったです。  
良い思い出になりました。宮崎(旧  
姓花咲)さんのお世話でした。

どうも宮崎さん、ありがとうございます。  
楽しい一日でした。

他の方も、入会できるようにした  
ら、「白樺会」にお入り下さい。い  
ろんな方の企画で、毎年、楽しみが  
できます。

□みなさまが、「転居」、「結婚」、  
「転職」、物故の時は、必ず異動  
通知をお届け下さい。  
電話やFAXでも可です。  
(占春会事務局)

## 計 報

心よりご冥福をお祈り申し上げま  
す。

前略、いつもお世話になり有り  
難う御座いました。お知らせ致し  
ます。

市高五回生、村上(旧姓滝)朋子  
儀、昨年十月十八日死去しました。  
同窓生の皆さんには、ひとかたな  
らずお世話になり、感謝して居り  
ます。よろしくお伝えください。

(夫)村上武久氏より

## 新会員名簿

只今改訂中!

お申し込み下さい。

(占春会)

### 名簿のお申し込み

(三、八〇〇円・送料含む)

### 賛助金のお申し込み

(一口、二万円以上)

### 広告のお申し込み

(一頁、1/2頁、1/4頁とあります)

が、まだの方で、お願い出来る方  
は、至急にお申し込み下さい。

発刊(10月中旬予定)まで、残  
り余り日数がありませんので、お  
早目にお願いたします。

尚、「会長ご挨拶」にも有りま  
す通り、高校統廃合問題の嵐の中、  
創立六十周年という輝かしい歴史  
と伝統を一冊の名簿にまとめてお  
ります。

是非お申し込み下さい。今回、  
新名簿をお申し込み下さる方は、  
お申込みの為の枠は設けていませ  
んが、同封のハガキ(切手不要)

で結構ですので、住所・氏名・卒  
年(卒回)をご明記の上「名簿希  
望」「賛助希望」「広告希望」とハ  
ガキの片隅に明示下されば「至急  
措置」扱いとして、至急事務局か  
ら「お手続き書類」を送付させて  
いただきますので、ぜひよろしく  
お願いします。(占春会)

## 編 集 後 記

■ 本年の総会は、平成12年11  
月18日(土)の祝賀会に変更さ  
せて頂きます。一頁にご案  
内しております。奮ってご  
参加下さい。人数の掌握上  
申込みのない方は入場出来  
ませんので、ご了承下さい。

■ 創立60周年に30号をお送り  
出来ました事を嬉しく思っ  
ております。名簿も再三の  
訂正のお蔭で発行出来る事  
になりました。未だ受付け  
ています。ご入用の方はお  
申し込み下さい。

■ 28号から賛助年会費払込  
用紙と別に近況報告用の料  
金受取人払いのハガキが、  
思わぬ反響がある事を知り  
驚いています。会報を待っ  
ていて下さる事に勇躍して  
作成に心がけております。  
今年もお待ちしています。

■ 平成11年度の「同窓会賛助  
年会費」をお振込み下さい  
ましてありがとうございます  
ました。領収の代りにお名前  
を掲載させて頂きました。  
心から感謝致しております。

(占春会編集室)

平成11年度

占春会年会費協力者ご芳名簿

(敬称略・順不同)

(平成12年3月31日現在)

□ 占春会員のみなさま

いつもご協力有難うございます。

占春会の運営を支える財源の柱は、皆様からご協力いただいたこれら年会費や入会金によることは会計収支報告の項をご覧いただいてもご理解いただけると思います。ところが、同窓の皆様方との唯一の連絡手段である会報類の発刊費とその郵送料でその大半をこれらで充当している状況です。

お陰様で、昨年度は多くの会員の皆様にご援助いただき感謝いたしております。会員皆様、些少ずつで結構ですので今後も占春会員全員で、この会報を支えていただきたく、心よりお願い申し上げます。(役員・事務局一同)

<p><b>【旧職】</b> 小西 康弘 佐古 広衛 植野 久一 相 益代(鎮守) 浅野とも子(金沢) 荒井 伸一 内田 肇子 大江 和子(安田) 加藤 秋子(角野) 金森 保 相馬 久敬 中 豊治 中 博子(谷山) 江 惣治郎 仲 慶謔 中井 孝夫 中川 治三 中田 順造 逸民 正剛 原田 芳子(尾屋) 東野 和美 樋口 全毅 松尾 正美 室谷千恵子 藪 喜好 横山 好子 吉岡 千里(宮原) 和田 淳(中川)</p> <p><b>【高女1回】</b> 山本 小糸(岩本) 六島 頼子(小野) 小田 喬子(大塚) 松岡 和子(中野) 原田 房枝 藤田マリ子 中野 郁子(免大) 西恵美子(横田) 天 長子(大東) 中山 光子(加藤) 中山 熙子(加賀) 長谷川喜久子(塚谷) 河野恵美子(山辺)</p> <p><b>【高女2回】</b> 稲部 恭子(稲留) 河合 聿子(村田) 高谷 幸枝(柳本) 山口 尚子(山口)</p> <p><b>【高女4回】</b> 柳生 和子(上田) 村上満寿子(柳川) 松尾喜久子(菅野) 藤本 蓉(関) 福本スキ(中西) 宮崎 操子(中易) 山上 敏子(西村) 松下 邦子(福田) 門田 恵子(福川) 石川 花子(増田) 竹村 治子(三宅)</p> <p><b>【学高1回】</b> 平尾満智子(小川)</p>	<p><b>【高女5回】</b> 岩田 容子 山岸 礼子(大池) 日野 弘子(松井) <b>【学高2回】</b> 石川 麗子(伊達) <b>【学高3回】</b> 松本 静(浅海) 小代 郁子(上村) 高橋 滋子(葛西) 添田 桂子(門田) 松川 栄子(茶弘) 綾井加代子(増倉) 中西 明子(宮本) 前田 嘉子(吉田) 岡本 康子 平尾千恵子(吉成) <b>【学高4回】</b> 片上 末野(大谷) 山本 桂子(岡本) 横山 豊子(増井) 加藤 能子(岩橋) 東岡 昭子(東岡) 森 和子(山本) <b>【学高5回】</b> 山本由美子(畠中) 伊藤 千恵(矢田) 椋田 道子(荊川) 長沢由美子 辻野恵美子(西尾)</p> <p><b>【中学3回】</b> 石原 捷恵(舟橋) <b>【中学3回】</b> 稲垣 寛子(菅間) <b>【学高6回】</b> 中易 督子 大野美代子(亀井) 慶徳 雅子 前田 千恵 川中 淳子(松原)</p> <p><b>【中学5回】</b> 辻村喜代子(寺口) <b>【学高8回】</b> 河戸智江子(畔柳) 山口 文子(中島) 坪内キミ子(南) 本沢 清子(岡本) 桐山 宣江(多田)</p> <p><b>【中学7回】</b> 猿田 経子(福本) 岡本 令子(阪口) 宗平 純子(杉本) 河村 美子 榎本 裕子(宮岡) 辰己 昌代 竹内美保子(四本)</p> <p><b>【市高3回】</b> 中溝 範子(中溝) 相生 武子(布施) 中村須恵子(井上)</p> <p><b>【市高4回】</b> 浅田千賀子(宇田) 宮園美衛子(古谷)</p>	<p>池田ちか子(中谷) 西浦貴美子(西浦) 木山登美枝(直原) 荒木みき代(街) 山脇 好永(松田) 百谷 登子(小守) 平尾美代子(村下) <b>【市高5回】</b> 河野加代子 田中 純代(寺内) 上田恵美子(頓宮) 業天 俊恵(井口) 佐々木加代子(今井) 亀井美代子(鹿子) 喜多 操 市村 史子(西土) 山脇美智子(磯村) 水田 千鶴(上山) 長沢 克子(岡田) 稲富 照代(重松) 宮崎 精乃 (花咲和子) 橋本ケイ子(福留) 小寺 康子(藤田) 阪井 恵美(松井) 国本須美子(光山) 岩崎美智子(脇田)</p> <p><b>【市高6回】</b> 奥山 裕子(荒牧) 広瀬阿津子(一色) 上谷よし枝(尾波) 寺辻トヨ子(井上) 奥野 博子(加納) 植木 功子(片岡) 佐藤 道代 鈴木久美子(野田) 多田 曙美(水島) 中川マスマ(保井) 衣川 清美 徳永 靖子(高井) 河村 富子(田中) 辻野 伶子(辻野) 武藤弥寿子(本井)</p> <p><b>【市高7回】</b> 乾 君代(川中) 藤尾イキ子(岸田) 松島 貞子(西村) 田中 寛子(畑) 松倉美智子(松倉) 宮崎 節子(吉本) 江川 洋子(木元) 杉田己池子(杉田) 島崎 豊美(田中) 関川 馨子(大江) 徳井小夜美(吉田) 辻井 嘉子(片山) 仙頭佐知子(高橋) 長谷川昭子(原) 柴田 充子(山中)</p> <p><b>【市高8回】</b> 桑原 康代(岩浅) 北口 昌代 山口小夜子(名取)</p>	<p>寺口榮美子(西尾) 永野 二代(正木) 檜垣 公子(岸本) 天辰 洋子(杉原) 池 治子(福益) 益山 純子(田中) 七星富美栄(村田) 大島 啓子(奥山) 藪 テル子(中島) 石井 慶子(原崎) 森田 京子(森田)</p> <p><b>【市高9回】</b> 浜口加美子(阿部) 中谷 和美(井端) 山上 節子(沢村) 藤塚香寿子(藤塚) 堀田八重子(吉井) 小森 尚子(小森) 塩井 陽子(飯田) 洪武 幸子(木下) 内山 加代(花) 佐村 明美(小島) 杉本スミ子(戸田) 山内 美幸(陸山) 高山 淑恵(中島) 出来 容子(福島)</p> <p><b>【市高10回】</b> 栖原百合子(高橋) 高田 珠美(辻本) 大野 重子(山下) 道野 初子(青木) 杉本 憲子(井上) 江本 雅子 峰岡 智子(安部) 濱本 令恵(瀬川) 木村 恵子(柿本) 谷口セツ子(増田) 吉田美也子 (神保照子) 金沢 雪枝(竹山) 間下 真代 (山本人恵) 東川 啓子(大野) 田中佳津美(北浦) 森本 民子(下田) 浅野香代子(塚本) 松村 博子(馬場) 覚前 節子</p> <p><b>【市高11回】</b> 圓崎フミヨ(米田) 那須 貞子(永井) 大井 初子(松江) 張 恵泉子(河本) 中谷 秀子(長子) 熊谷 幸子(山口) 金森三枝子(藤本) 宮下 暁子(古田) 川脇 朝子 木島 節子(宝田)</p> <p><b>【市高12回】</b> 川口 茂子(浅田) 松本かず代(泉) 森野 友子(田中)</p>	<p>中山記美代 藤平ひろ子(平川) 上田 貴子(柳生) 石崎 啓子(山根) 藤本 芳子(木戸) 足立 信子(橋本) 川西 佳子 小玉 恵子(今田) 植野久美子(佐藤) 横井真喜子(辻井) 中村 順子(富岡)</p> <p><b>【市高13回】</b> 猪岡 豊美(北口) 川田美喜子(北田) 久保田真智子(奥野) 中西みち子(田中) 酒井 恵子(福山) 高橋 知子(塚本) 時枝由美子 室谷美根子(豊口) 栗塚 京子(松原)</p> <p><b>【市高14回】</b> 高垣みつ子(須田) 二羽 順子(北口) 安村 知子(白木) 中畑 桂子(多久美) 松本加代子(野崎) 平松 明美(上田) 伊東千枝子(柳内) 金野 昌子(南) 木村 幸子(磯端) 川重 豊子(清水) 川村 常子(城野) 毛戸 寿子(須田) 八多千恵子(山中)</p> <p><b>【市高15回】</b> 植村 晴香(北口) 石野 昌代(多田) 萱村予枝子 (水谷美子) 米谷寿美子 餅原 伸子(堀内) 石木 松子(少路) 田口 清子(田中)</p> <p><b>【市高16回】</b> 神田 千景(佐々木) 城戸 陽子(西野) 細木裕紀子(西田)</p> <p><b>【市高17回】</b> 高田 道江(秋田) 秦 真由美(草薙) 阪田多加子(甲斐) 樋口 和子(高橋) 林 久恵(竹中) 前野くるみ(今井) 谷口 貴子 元村恵美子(柳) 立住富喜子(高田) 小西 貴子(寺西) 東 紀子(保田)</p> <p><b>【市高18回】</b> 長崎 弘子(坂下) 古田 弘子(芳井)</p>	<p>西村 幸子(山本) 川北 直子(谷口) <b>【市高19回】</b> 山本 一代(梅田) 山口佳津子(江上) 谷口 順子(丸谷) 甲斐田恵美子(松原) 中西 静代(義川) <b>【市高20回】</b> 大住 祐子 増田くるみ(竹田) 幸田 恭子(原田) 大福喜代美(石川) 桂 早苗(植田) 橋本 都(村田)</p> <p><b>【市高21回】</b> 中越美佐子(久野) 森内 啓子(近藤) 森 由美子(山口) 松村 啓子(高味) 富川まり子(辻) 遠藤 美雪(長谷川)</p> <p><b>【市高22回】</b> 中尾 歩 中川そのみ 野際万起子 川口 和美(斉藤) 松村 圭子</p> <p><b>【市高23回】</b> 土屋 和代 二野 美子(後藤) 井尻 良枝(田中) 杉村 和子(三須)</p> <p><b>【府高1回】</b> 坂東 千晶(平井) 河野 和子(下谷) 寺倉 葉子 東山 幸子(中山) 甲斐 芳枝(山本) 内山 美紀(吉岡) 秋月 洋子(北野) 下平 真代(森田)</p> <p><b>【府高2回】</b> 久禮 典子(平田) 林 和代(八川) 上東 寿美(永本) 松山 祐巳 (入江柚美子) 森本起三子 (荻野絹子)</p> <p>木元 隆美 富山 順己(南) 松村 靖子(石谷)</p> <p><b>【府高3回】</b> 藤田 好司 井上 誠一</p> <p><b>【府高4回】</b> 勅使河原里真 宇佐美朋子(松本) 西中 正子(森岡)</p> <p><b>【府高5回】</b> 岡田 雄伸 奥 明美</p>	<p>谷村 淳司 森田 三直 村上 康子 山口加容子 佐古 良樹 <b>【府高6回】</b> 春戸 博幸 中出 剛生 瀬楽 人美(西尾) 佐々 美樹(北山)</p> <p><b>【府高7回】</b> 小泉 瞳(今府) 西村 英香(藤本) 藤田 尚司</p> <p><b>【府高8回】</b> 大高 麻公(鈴木) 浜岸 寿恵</p> <p><b>【府高9回】</b> 西 雄造 久富 明子(杉原) 北林 雅子(友尻) 金井 克己 益山友希子 一色 丈彦</p> <p><b>【府高11回】</b> 鈴木歌代子 東野 恭子 中間 操</p> <p><b>【府高13回】</b> 鈴木 麻紀(西田) 友岡 美樹 城戸 崇弘 桑原 知里</p> <p><b>【府高15回】</b> 宇賀 恵子 松野下澄人 岸 由規</p> <p><b>【府高16回】</b> 山根 清英 浜野 裕記</p> <p><b>【府高17回】</b> 辻 賢太郎 阪本 光世 吉井 一久 松本 洋輔 北川英美賀</p> <p><b>【府高18回】</b> 吉村 雅宏 永塚 宏美 青砥 純司 東野 茂清</p> <p><b>【府高19回】</b> 岸 博基 森下 愛</p> <p><b>【府高20回】</b> 滝川 知志 谷本 就一 澤井 順子 西尾 直子 田中 良文 河村 登</p>
---	--	--	--	--	---	--

